

要建設株式会社 電子契約システムで契約締結効率化とペーパーレスを実現

都道府県 京都府

従業員数 60人

事業 総合建設業

事業概要

- ・京都府近郊で主に元請業者として共同住宅や事務所工事を請け負う。
- ・新築工事やマンション等の大規模改修など建築工事が9割以上を占める。



抱えていた課題



- 協力会社向けの契約事務が紙の手続きであったため、注文書作成から正式な契約成立まで、数週間要することが多かった。
- 当社と協力会社双方で、契約に係る捺印や事務作業に人手を取られていた。
- 紙によるアナログ工程を合理化して、スピードアップを図りたいと考えていた。

導入後の変化、効率化された業務

- 従来の注文書および注文請書を電子化。
- 電子化と合わせて、これまで契約を「注文書」「注文請書」に2分割していた所を「工事請負契約書」に一本化。

導入した「電子契約サービス」の特徴

- 契約有効性を担保する法的要件をクリアしたWEBクラウドサービス
- キーワード検索で過去の契約情報をすぐに見つけることが可能

成果



- 電子契約導入により、発注から契約成立まで数週間→1~2日程度に大幅に効率化。
- 事務手続きにかかる時間を月間約3~4時間削減。全社で合計8時間/月の削減に成功。
- 用紙代、切手代等の事務費用も削減。
- 発注契約を発注先、工事現場、月日別に検索できるようになり、データ化が進んだ。